

集義の星

しゅうぎのほし

~LOVE & JUSTICE~

本渡北小学校
学校通信
令和6年11月6日
文責・木村純一

11

最高学年への階段をひとつ上がる 集団宿泊教室で学んだのは4つの心~

本渡北小HPトップページはこちら→
学校通信がリーダーで閲覧できます→



10/31-11/1は5年生の集団宿泊教室でした。集団宿泊教室で育てたい4つの心は、①規律の心(ルールやマナーを守る)②友愛の心(友達を大切に、仲良くする)③協同の心(友達と一緒に助け合い支え合う)④奉仕の心(みんなのために進んで働く)です。子どもたちが、4つの心を達成しようと意識してがんばっているのを随所に見ることができました。今、5年生は、6年生になるための一歩を踏み出しました。6年生の姿をしっかりと見て、これからの学校生活を引き続きがんばってほしいと思います。



~音色が心に届きます~ 音楽が心をととのえる



10/30は3年生と4年生の芸術ふれあい出前コンサートでした。ピアノ、バイオリン、サックスの演奏に来ていただきました。美しい音色が体育館に響き渡りました。音楽は心を整えますね。心を浄化するというか、とてもいい気持ちになりました。「よしがんばろう」という気持ちになります。子どもたちのために、ありがとうございました。

音楽がクラスをととのえる~心ひとつに~

10/28は4年生、5年生、6年生が校内わくわく音楽会に出場しました。ここまで音楽の時間、そして担任の先生とがんばってきた時間を感じることができました。それぞれが勝手に声を出すのではなく、仲間の声を聴きながら一つの音楽を紡いでいく、それがとても美しく感じました。講師の先生がおっしゃいました、「音楽は仲間作りだ」と。そのとおりだと思いました。講師の先生、ありがとうございました。一人一人が意識して、もっといいクラスにしていきたいと思います。



縦割り班遊び~学年を超えた交流~



10/29は縦割り班遊びでした。学年の違う子どもたちが一つのことに取り組む、これはとても価値のあることです。高学年が低学年のお世話をし、そして一緒に楽しむ、これが大切です。縦割り班掃除もそうですが、あえて仕組むことの大切さを感じます。しかしこの規模の学校で、縦割り班活動を展開することには大きなエネルギーが必要です。準備から運営、先生たち、そしてリードする子どもたちのがんばりを見ることができました。

朝のボランティア引き続きがんばっています ~5年生はあなたたちの姿に学んでいる~

前号からの続報です。6年生は引き続き、朝のボランティア活動をがんばっています。継続は力なりです。また5年生が集団宿泊教室で学んだ「奉仕の心」の体現でもあります。卒業に向けてこのようなことを積み重ねることには大きな意味があると思います。がんばれ、6年生!5年生はあなたたちの姿を見て学んでいます。そして伝統を引き継ぎます。

